

## NYマーケットレポート (2016年2月11日)

NY市場オープン直前に、日銀の介入の噂などから円が大きく売られる動きとなり、ドル/円は111.50台から113.10台まで急反発する動きとなった。真偽のほどは明らかとならず、上げ幅を縮小する動きとなった。そして、発表された米新規失業保険申請件数が予想以上の改善となったことから、ドルは堅調な動きとなった。その後は、欧米の株価が大きく下落する動きとなったことを嫌気して、ドル円・クロス円も軟調な動きとなった。終盤には、UAE エネルギー相の「OPECは減産で協力の用意」との発言が報道されたことを受けて、原油価格が急反発となり、株価も下げ幅を大きく縮小する動きとなったことから、ドル円・クロス円も終盤に堅調な動きとなった。

### 2016/2/11 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	112.73	113.60	112.29
EUR/JPY	127.19	128.11	126.88
GBP/JPY	163.54	165.10	163.14
AUD/JPY	80.00	80.88	79.66
EUR/USD	1.1284	1.1321	1.1274

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	113.15	111.00
EUR/JPY	127.92	125.79
GBP/JPY	163.87	159.83
AUD/JPY	80.01	77.60
EUR/USD	1.1354	1.1284

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	休場	
ハンセン指数	18545.80	-742.37
上海総合	休場	
韓国総合指数	1861.54	-56.25
豪ASX200	4821.08	+45.40
インドSENSEX指数	22951.83	-807.07
シンガポールST指数	2538.28	-43.82

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	5536.97	-135.33
仏CAC40	3896.71	-164.49
独DAX	8752.87	-264.42
ST欧州600	303.58	-11.61
西IBEX35指数	7746.30	-397.40
伊FTSE MIB指数	15773.00	-941.14
南ア全株指数	47411.57	-861.67

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	112.43	112.70	111.59
EUR/JPY	127.26	127.59	126.81
GBP/JPY	162.73	162.91	161.28
AUD/JPY	79.79	80.01	79.11
NZD/JPY	75.36	75.52	74.58
EUR/USD	1.1321	1.1377	1.1312
AUD/USD	0.7097	0.7110	0.7067

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	15660.18	-254.56
S&P500	1829.08	-22.78
NASDAQ	4266.84	-16.76
日経225 (CME)	15195	-350
🇨🇦 トロント総合	12087.37	-98.35
🇮🇹 ボルサ指数	42359.26	-176.48
🇧🇷 ボベスパ指数	39318.30	-1058.27

#### 2/12 経済指標スケジュール

09:30	【オーストラリア】12月投資貸付
09:30	【オーストラリア】12月住宅ローン約定件数
16:00	【ドイツ】1月消費者物価指数
16:00	【ドイツ】4Q GDP
16:00	【ドイツ】1月卸売物価指数
16:45	【フランス】4Q非農業部門雇用者
18:00	【ポーランド】4Q GDP
19:00	【欧州】4Q GDP
19:00	【欧州】12月鉱工業生産
22:00	【ポーランド】12月経常収支
22:00	【ポーランド】12月貿易収支
22:00	【ポーランド】1月消費者物価指数
22:30	【米国】1月小売売上高
22:30	【米国】1月輸入物価指数
22:30	【カナダ】1月住宅価格指数
00:00	【米国】2月ミシガン大学消費者信頼感指数
00:00	【米国】12月企業在庫

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1247.80	+53.20
NY 原油	26.21	-1.24
CMEコーン	360.25	0.00
CBOT 大豆	873.50	+11.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.65%	0.69%
3年債	0.82%	0.84%
5年債	1.11%	1.13%
7年債	1.39%	1.43%
10年債	1.64%	1.68%
30年債	2.48%	2.50%

#### 2/12 主要会議・講演・その他予定

・EU経済・財務相理事会

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

22:00

ドル/円 112.22 ユーロ/円 127.28 ユーロ/ドル 1.1343

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	5552.97	-119.33	ダウ 先物ミニ	15579	-287
仏 CAC40	3917.09	-144.11	S&P 500 ミニ	1812.25	-34.50
独 DAX	8801.21	-216.08	NASDAQ 100 ミニ	3885.50	-81.75

(出所: SBILM)

22:30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 26.9 万件 (予想 28.0 万件・前回 28.5 万件)

失業保険継続受給者数 223.9 万人 (予想 224.8 万人・前回 226.0 万人)  
 前回発表の 225.5 万人から 226.0 万人に修正



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

**経済指標データ**

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
16/02/16	269,000	-16,000	281,250	*****	*****
16/01/30	285,000	+8,000	284,750	2,239,000	1.6%
16/01/23	277,000	-17,000	282,750	2,260,000	1.7%
16/01/16	294,000	+11,000	285,250	2,274,000	1.7%
16/01/09	283,000	+6,000	278,500	2,219,000	1.6%
16/01/02	277,000	-10,000	275,750	2,264,000	1.7%
15/12/26	287,000	+20,000	277,000	2,234,000	1.6%
15/12/19	267,000	-5,000	272,500	2,205,000	1.6%
15/12/12	272,000	-10,000	270,750	2,195,000	1.6%
15/12/05	282,000	+13,000	270,750	2,242,000	1.7%

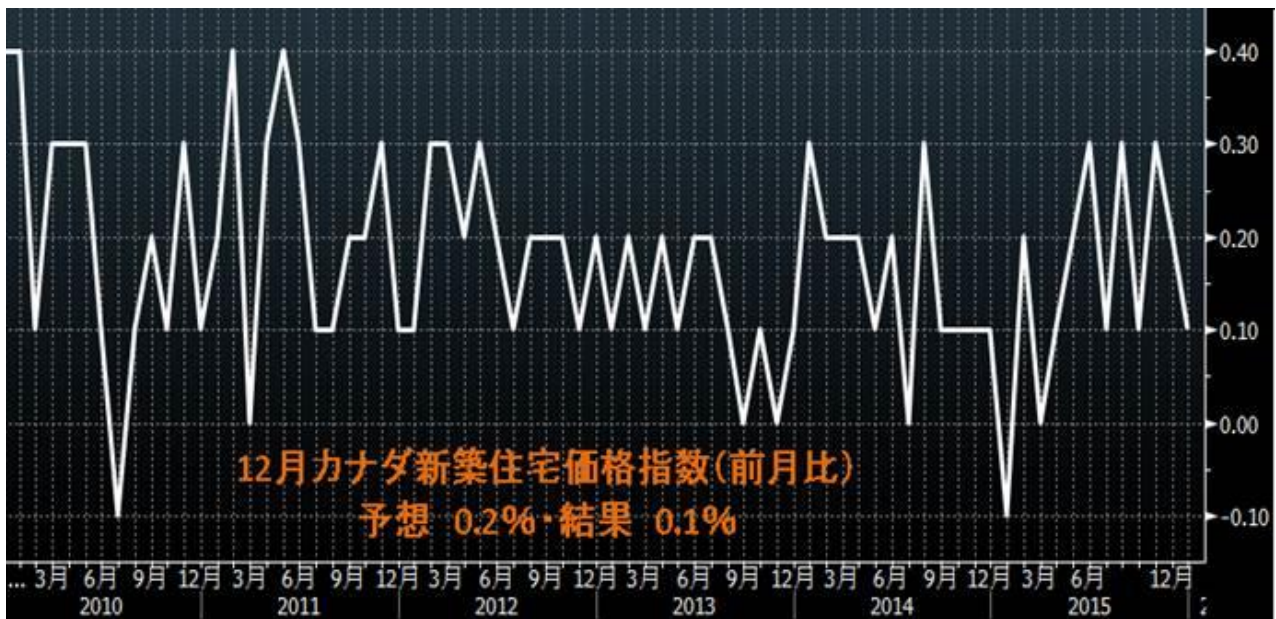
受給者数は集計が1週間遅れる

22:30

《 経済指標の結果 》

12月カナダ新築住宅価格指数 (前月比) 0.1% (予想 0.2%・前回 0.2%)

12月カナダ新築住宅価格指数 (前年比) 1.6% (前回 1.6%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 00

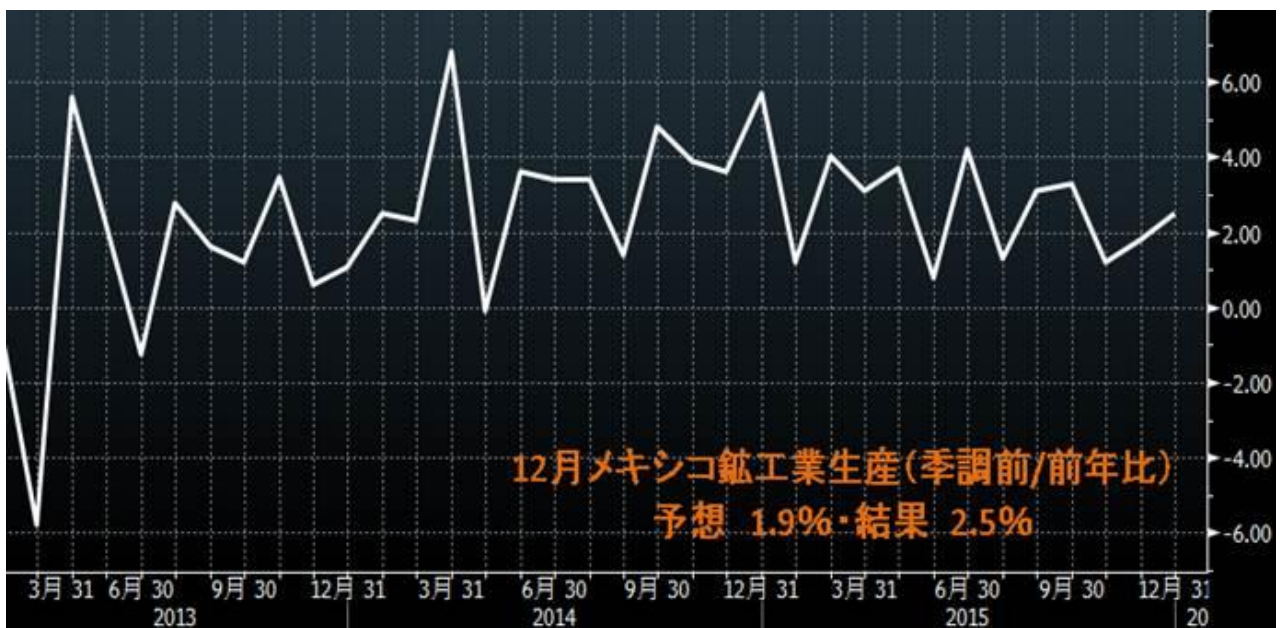
◀ 経済指標の結果 ▶

12月メキシコ鉱工業生産(季調済/前月比) -0.1% (予想 0.2%・前回 -0.4%)  
前回発表の-0.5%から-0.4%に修正

12月メキシコ鉱工業生産(季調前/前年比) 2.5% (予想 1.9%・前回 2.1%)  
前回発表の1.8%から2.1%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	15704.80	-209.94
ナスダック	4230.61	-52.98

(出所：SBILM)

イエレン FRB 議長の上院委での証言原稿は、前日と事実上同じ。

0:30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、原油安を背景にした世界経済の先行き懸念が強まったことや、欧州主要株価が下落したことも嫌気され、主要株価は軒並み下落となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 259 ドル安まで下落している。

0:35

◀ 要人発言 ▶

イエレン FRB 議長～上院議会証言

- ・「われわれは原油の動きに非常に驚いている」
- ・「ドル高の度合いは FOMC の想定外だった」
- ・「3 月に会合、判断するには時期尚早」

1:05

◀ 要人発言 ▶

イエレン FRB 議長～上院議会証言

- ・「ストレス下では市場の流動性が消失する可能性も」
- ・「最も信頼できる政策手段は短期金利だ」
- ・「マイナス金利、あらためて留意している」
- ・「追加緩和の必要性考えるうえでマイナス金利に留意」
- ・「マイナス金利という選択肢は排除しない」
- ・「さらなる金利正常化は 2 大責務達成できることが前提」
- ・「一部の国で金利がこれほどマイナスなのは驚き」
- ・「当局は非常に緩やかに利上げできる状況を望んだ」
- ・「エネルギー価格はいずれ下げ止まり、安定へ」
- ・「インフレがいつ上向くのか予想は困難」
- ・「利下げが可能性の高い選択肢だと考えたことはない」

◀ 経済指標のポイント ▶

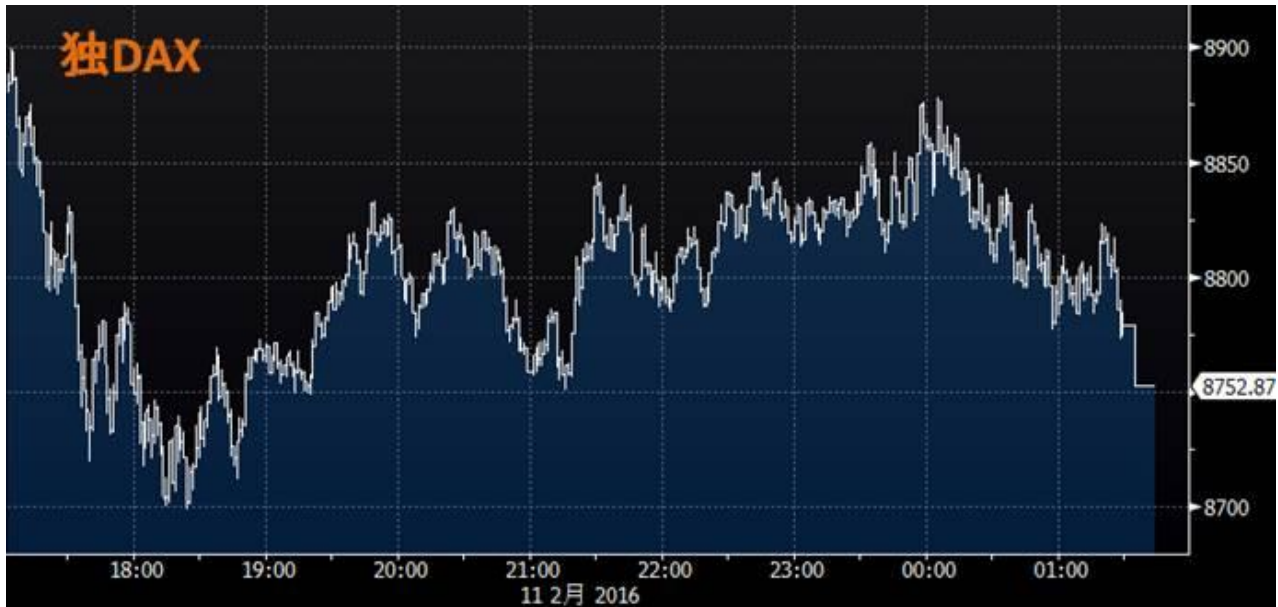
米失業保険申請件数は、市場予想の 28.1 万件を下回り、前週比-1.6 万件の 26.9 万件となり、2 週ぶりの減少となった。これで、昨年 3 月 7 日までの週以降 49 週連続で 30 万人を下回って推移している。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-3500 件の 28 万 1250 件。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-2.1 万人の 223.9 万人となり、2 週連続のマイナスとなった。受給者総数の 4 週移動平均は、前週比-6250 人の 224.8 万人となった。そして、受給者比率は、前週比 0.1 ポイント低下の 1.6%となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	5536.97	-135.33
仏 CAC40	3896.71	-164.49
独 DAX	8752.87	-264.42
ストック欧州 600 指数	303.58	-11.61
ユーロファースト 300 指数	1195.76	-45.73
スペイン IBEX35 指数	7746.30	-397.40
イタリア FTSE MIB 指数	15773.00	-941.14
南ア アフリカ全株指数	47411.57	-861.67

(出所:SBILM)

## 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、世界経済失速への警戒感や、欧州の銀行の経営悪化に伴う金融システムの健全性に対する懸念が投資家心理を冷やし、主要株価は大幅下落となった。



(出所：ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 15593.96 (-320.78)、S&P500 1816.70 (-35.16) ナスダック 4231.55 (-52.04)

## 《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、世界経済の先行き懸念から投資家のリスク回避志向が強まって安全資産とされる米国債に投資資金が流入し、相場が大幅上昇した。米長期金利の指標となる10年債利回りは一時、前日終値に比べて14bp低い1.53%まで下がり、2012年8月以来約3年半ぶりの低水準となった。

午前の利回りは、30年債が2.43%（前日2.49%）、10年債が1.59%（1.67%）、7年債が1.33%（1.42%）、5年債が1.04%（1.12%）、3年債が0.76%（0.84%）、2年債が0.63%（0.69%）。

## 《欧州のポイント》

①スウェーデン中銀は、政策金利を15bp引き下げ-0.50%とした。また、インフレ率が低水準にとどまっているとして、追加緩和に強い意欲を示した。エネルギー価格の低迷などを背景に、2016年のインフレ率は12月時点の予想より低水準にとどまるとの見方を示した。スウェーデン中銀は昨年、3回の利下げを実施。12月の会合は据え置きだったが、インフレが低迷すれば行動の用意があると表明していた。

②ECB理事会メンバーのノボトニー・オーストリア中銀総裁は、ユーロ圏のインフレ率は今年上半期にもマイナス圏に落ち込む可能性があるとした。ただ下半期には上昇に向かうとし、デフレの長期化は回避されているとの見方を示した。インフレ率は数ヶ月マイナス圏に落ち込む可能性があるが「これはデフレではない」とし、実質的なデフレリスクはないとの見解を表明。ECBがこれまでに実施した政策の効果により、デフレは回避されているとの認識を示した。

③ ジョルダン・スイス中銀総裁は、欧州市場の動乱を受け、スイスフランの安全通貨としての役割が再び高まる可能性があるとの警戒感を示し、スイス中銀はすでにマイナス圏にある政策金利をさらに引き下げることができるの見解を示した。マイナス金利の導入により新興国からのスイスへの資金流入が抑制できたとしながらも、「欧州で大きな波乱があれば、スイスフランが再度注目される可能性がある」と警告。スイス中銀はフラン相場を引き下げを目的にマイナス金利を導入したとし、「外国為替市場に介入する用意はある」と語った。

3 : 00

≪米財務省 30 年債入札≫

最高落札利回り・・・2.500%（前回 2.905%）  
 最低落札利回り・・・2.300%（前回 2.715%）  
 最高利回り落札比率・・・37.52%（前回 62.27%）  
 応札倍率・・・・・・・・・・2.09 倍（前回 2.29 倍）

5 : 05

NY 金は、中心限月が前日比 53.20 ドル高の 1 オンス=1247.80 ドルで取引を終了した。

5 : 25

NY 原油は、中心限月が前日比 1.24 ドル安の 1 バレル=26.21 ドルで取引を終了した。

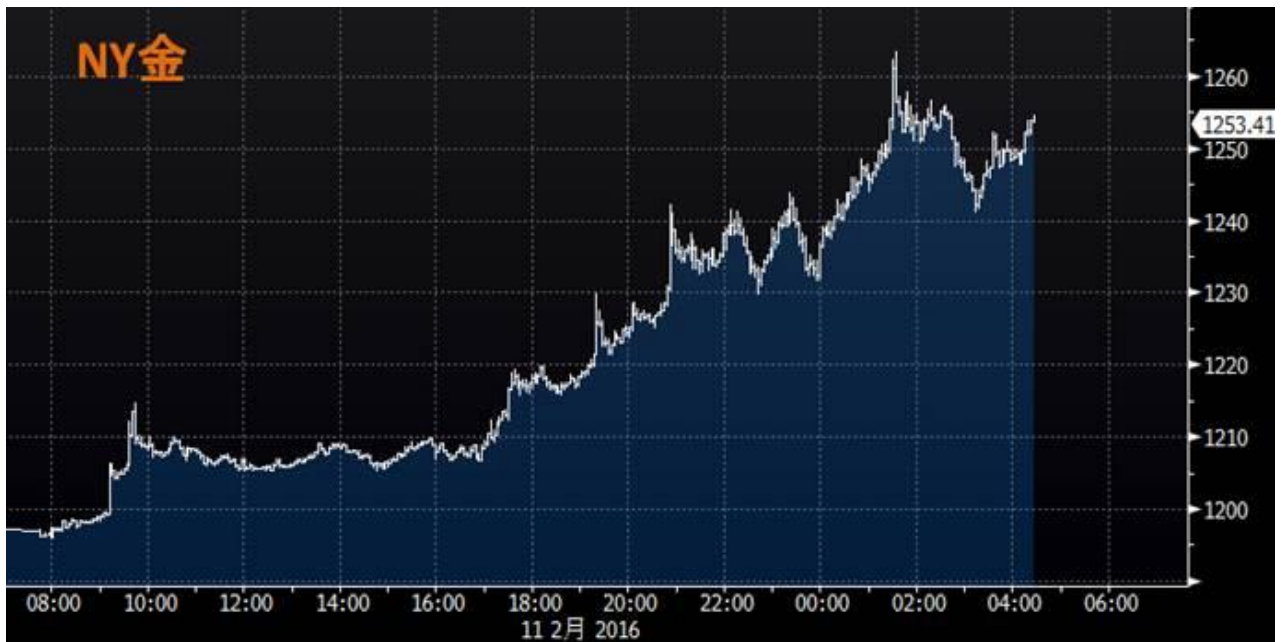
主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1247.80	+53.20
NY 原油	26.21	-1.24

(出所:SBILM)

≪ NY 金市場 ≫

NY 金は、世界経済の減速懸念から投資家のリスク回避の動きが強まり、比較的安全な資産とされる金を買う動きが優勢となった。また、ドルが円やユーロに 対して下落したことで、ドルの代替資産としての需要も高まった。一時、1 オンス=1263.90 ドルまで上昇し、2015 年 2 月上旬以来、約 1 年ぶりの高値を付ける場面もあり、終値ベースでも約 1 年ぶりの高値となった。

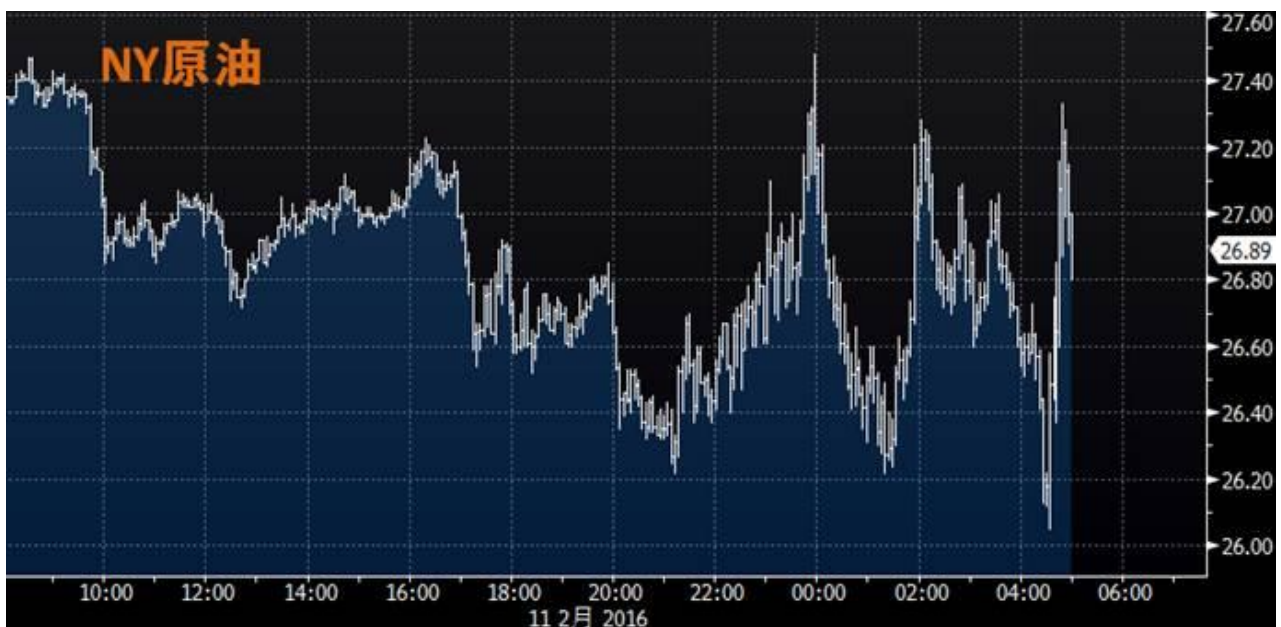




(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、WTI原油の引き渡し地点となる米オクラホマ州クッシングの在庫が増加したと伝わり、世界的な供給過剰が続くとの見方が強まった。世界経済の減速が原油需要に与える影響も懸念され、時間外取引で一時1バレル=26.05ドルまで下落し、2003年5月以来約12年9ヵ月ぶりの安値となった。



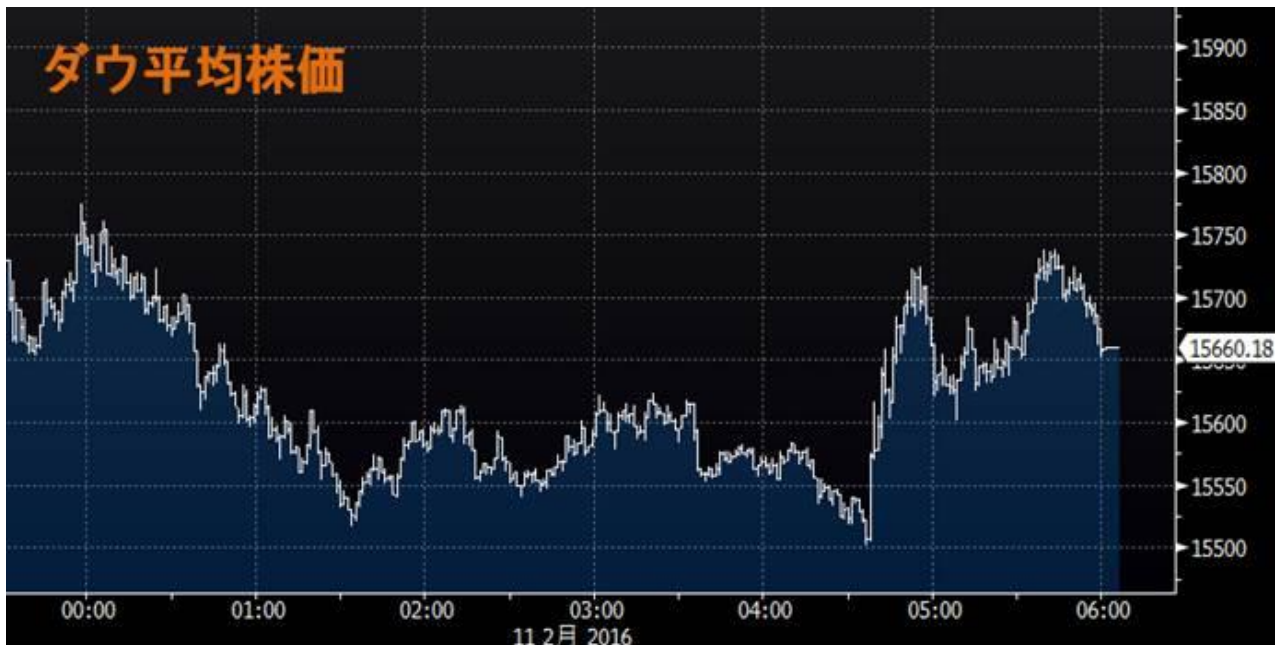
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	15660.18	-254.56	15897.82	15503.01
S&P500 種	1829.08	-22.78	1847.00	1810.10
ナスダック	4266.84	-16.76	4293.22	4209.76

(出所: SBILM)

### 《米株式市場》

米株式市場は、原油安を背景にした世界経済の先行き懸念が強まったことや、欧州主要株価が下落したことも嫌気され、主要株価は軒並み下落となった。ただ、終盤には下げ幅を縮小する動きとなり、ナスダックはプラス圏まで値を戻す動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で411ドル安まで下落する動きとなった。しかし、終盤にかけては下げ幅を縮小する動きとなった。



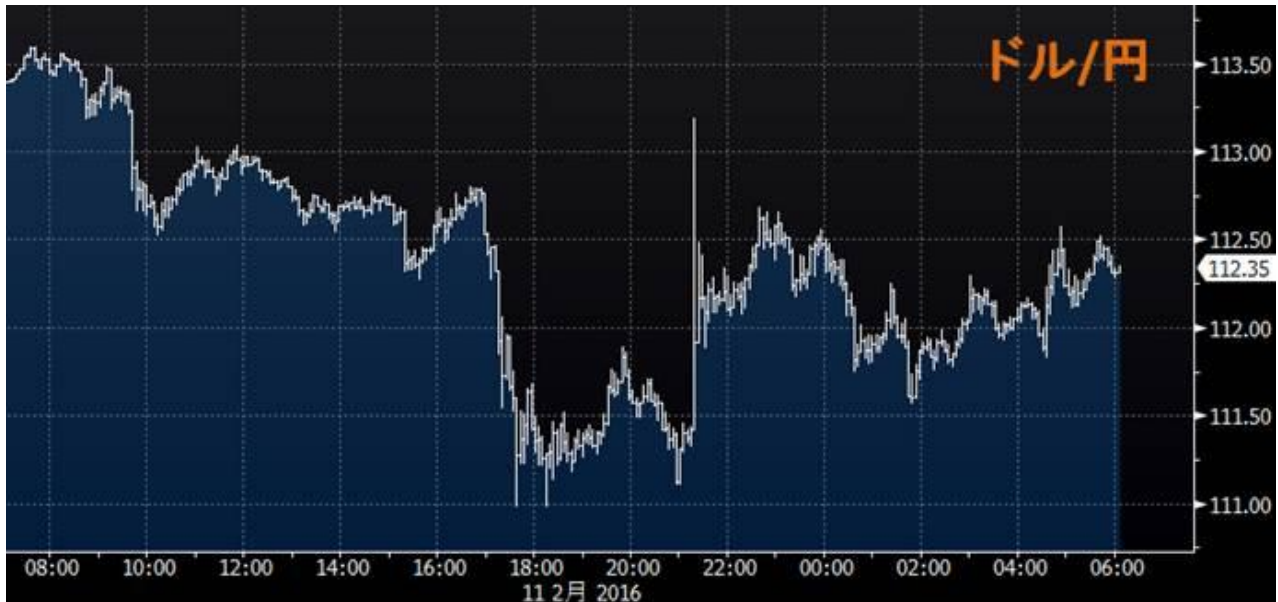
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	112.43	112.70	111.59
EUR/JPY	127.26	127.59	126.81
GBP/JPY	162.73	162.91	161.28
AUD/JPY	79.79	80.01	79.11
NZD/JPY	75.36	75.52	74.58
EUR/USD	1.1321	1.1377	1.1312
AUD/USD	0.7097	0.7110	0.7067

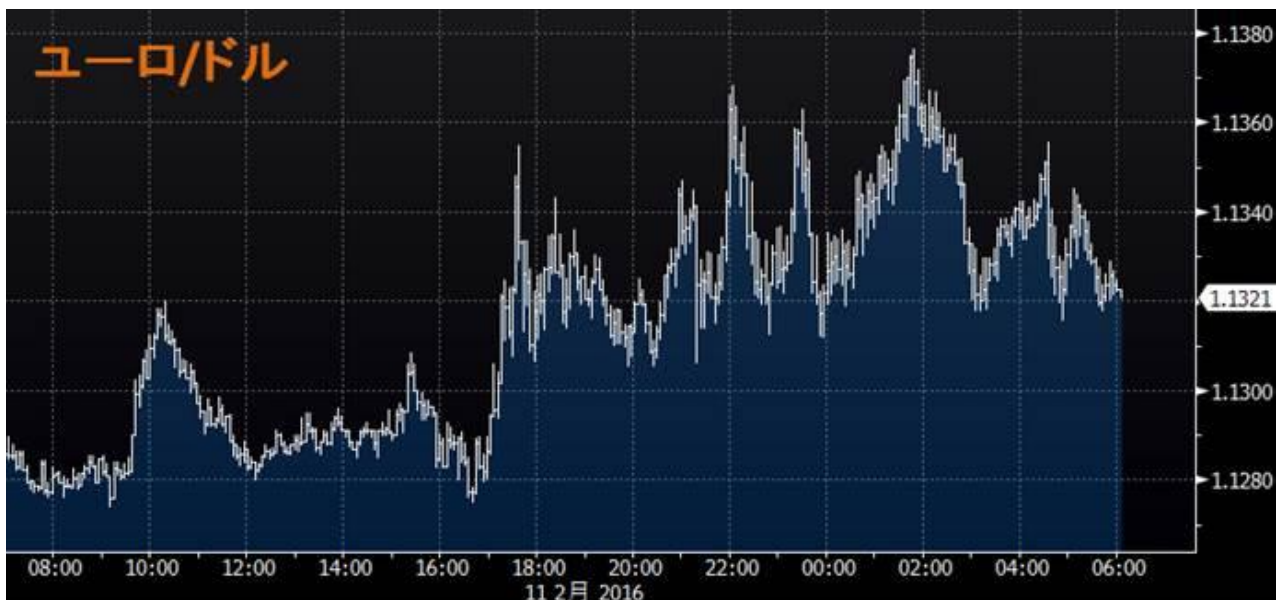
(出所: SBILM)

## 《外国為替市場》

外国為替市場は、欧州タイムに日銀の介入の噂などから円が大きく売られた動きが影響し、序盤のドル円・クロス円はやや底固い動きとなった。ドルは、米雇用関連の経済指標が予想以上の改善となったことが好感された。その後は、欧米の株価が大きく下落したことが影響して、円買いの動きが強まる場面もあった。ただ、終盤には株価が下げ幅を縮小する動きとなり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。